

DIRECTFORCE 同好会活動報告

<目 次>

世話役会出席者一覧

1. 囲碁「師出会」
2. 麻雀
3. 海外旅行研究会
4. 美術「彩遊会」
5. カラオケ
6. ワイン
7. ゴルフ（資料なし）
8. テニス
9. スキー
10. 登山「粹山会」
11. 蕎麦打ち
12. 写真（資料なし）
13. 映画
14. コーラス「Sing Joy」
15. 釣り
16. スキューバダイビング
17. 落語
18. 俳句「泥風句会」
19. 歌舞伎
20. 将棋「盤讃会」
21. 能・狂言



2019年3月7日（木）

一般社団法人ディレクトフォース

2019.3.7 (木) 15:00

DF同好会世話役会出欠一覧

2019.3.7

保坂洋

No.	同好会	世話役	代理出席者	世話役会出欠	懇親会出欠	配布資料
1	囲碁	本田 徹		出席	欠席	有り
2	麻雀	三木 延義		出席	欠席	有り
3	海外旅行	山本 明男		出席	出席	有り
4	美術	中塚 晴夫		出席	出席	有り
5	カラオケ	原 石根		出席	欠席	有り
6	ワイン	石井 勝巳	段谷 芳彦	出席	出席	有り
7	ゴルフ	小林 止		出席	出席	なし
8	テニス	近藤 勝重		出席	出席	有り
9	スキー	金井 勇司		出席	欠席	有り
10	登山	立石 裕夫		出席	出席	有り
11	蕎麦打ち	市古 紘一		出席	欠席	有り
12	写真	高山 重憲	鈴木 哲	出席	欠席	なし
13	映画	真木 郁夫		出席	欠席	有り
14	コーラス	稲垣 吉雄		出席	欠席	有り
15	釣	清木 俊行	中村 悠一	出席	出席	有り
16	スキューバ ダイビング	佐藤 眞樹		出席	出席	有り
17	落語	森川 紀一		出席	欠席	有り
18	俳句	小瀧 徹		出席 (遅れ)	出席	有り
19	歌舞伎	若松 常美		出席	欠席	有り
20	将棋	鈴木 謙一		出席	出席	有り
21	能・狂言	高木 健次		欠席	欠席	有り
1	事務局	真瀬 宏司		出席	出席	
2		岡本 哲知		出席	出席	
3		近藤 勝重		出席	出席	
4		戸田 邦男		出席	出席	
5		平井 隆一		出席	出席	
6		大水 一弥		出席	欠席	
7		保坂 洋		出席	出席	

師出会（囲碁同好会）

世話役 本田 徹

サブ 高山重憲

囲碁同好会（師出会）の近況と、お誘い

囲碁同好会（師出会：シスイカイという）は、会員の例会への出席者を多くするためのアンケートに基づき、2年ほど前から隔月で第4の水・木曜に交互で実施していましたが、昨年10月より第4水曜に固定し、師出会の名前の由来である四水に戻しました。

現在の会員数は25名（DF卒業者が2名）ですが、休止者が4名、平均して11,12名の参加となっています。例会の開催は13時から17時頃まで、会後に反省会を有志（4～6名程度）で行っています。例会の会場はJR神田駅北口近くの「新しい囲碁ジャパン神田」、反省会も駅近くです。勝負はハンデ戦で、当月の結果により次月のハンデを改正します。また励みとして半期ごとの戦績により、勝率・対局数での賞金を積立分から出しています。

例会以外では、4年前までに6回のDF全体の囲碁大会を開催しましたが、以降中断しています。他に随時、囲碁研鑽の合宿を行っています。昨年は7月に8名で湯河原の旅館で実施しました。人数は例会より集まり難いのですが、今年は5月に予定できました。

研鑽は合宿に限らず、対局中でも上手の方から暖かいご指導を受けています。皆さん、楽しみながらも上手になりたい一心なので、上手側からは勝負に影響のないように、着手点の指導をいただいたり、日常の勉強法についてご意見を頂戴したりしています。

悩みは幹事団の形成で、DF事務局窓口はともかく、同好会の運営は一定期間を定め、交代で複数者で行うべきと考えますが、なかなか難しいようです。

今日お集まりの世話役の皆さんや、各同好会その他のお知り合いの中で、囲碁に多少なりとも馴染みのある方の参加を募っております。

連絡先：本田 徹 thonda@rji.or.jp 080-7990-4749



昨年7月の合宿対局の様子

麻雀同好会の活動内容

2019/2/7miki

●登録人数 36人

①月例大会

・毎月1回、大会を開催。各回の優勝争いと同時に、年間トータルポイントの争いもして、年間優勝者を決める。

2018 年の年間順位

1位 三木義昌 4638点 2位 小林恒夫 4361点

3位 村山明久 3613点

・平均参加人数 20名 5卓

・参加費 5000円(ゲーム代、昼食代、賞金代)

②年2回のDF全体の麻雀大会

上記月例大会のうち、6月と12月はDF一般会員の方にも声をかけ、DF全体の麻雀大会とする。

③旅行して麻雀&ゴルフツアー

年に一度旅行を兼ねて麻雀とゴルフの会を開催。これまでは函館、札幌、バンコク、有馬温泉などを訪問。

去年は、リゾートトラストの施設「リゾーピア熱海」で麻雀し、伊豆大仁カントリークラブでゴルフをプレイ。

④オープン戦

麻雀大好き、もっとやりたいというメンバーのために、月例会とは別に、月に1回、自由参加の試合を開催。

平均参加人数 13名 3卓

1. 活動実績概要

例会においてメンバーが体験した海外旅行について情報交換を行い、懇親会を通してメンバー間の親睦を図ることが目的。例会は DF 大会議室にて約 2 時間開催し、通常会員 2 名が個人の海外旅行体験をパワーポイントにて報告、質疑等を行い、その後 DF 事務所近くで懇親会を行っている。報告要旨は後日 DF ホームページに写真入りで掲載している。

2018 年度は計 4 回例会を開催した。

第 71 回例会 7 月 3 日

「北インドの旅 混沌と飛躍」鈴木哲氏

「秋のアラスカを行く オーロラと野生生物の世界」櫻井三紀夫氏

第 72 回例会 9 月 7 日

「スロベニアのユリアンアルプスとクロアチアの美しき町々を訪ねて」萩原秀留氏

「南仏イエールちょい住み滞在記」井上史男氏

第 73 回例会 11 月 13 日

「南仏ゆっくり旅」保坂洋氏

「北イタリア マッジョーレ湖へ」曾山高光氏

第 74 回例会 2 月 15 日

「熱気溢れるハノイ・ショートトリップ」鈴木哲氏

「北極圏への旅 アイスランドとグリーンランドを訪ねて」山本明男

2018 年 11 月、長年世話役を務められた今井智之さんから山本明男に世話役交替となった。会員数は現在 26 名、出席者は毎回平均 15 名前後である。

2. 今後の計画

2019 年度は約 3 か月毎に 4 ～ 5 回程度の例会を開催予定し、毎回 2 名による海外旅行体験報告を行う。DF メンバーに対して継続的に海外旅行研究会への参加募集を行う。

3. 課題と解決策

会員メンバーの高齢化に伴い、最近の出席者は減少傾向にあり、また新規会員加入者が少ない。メンバーの海外旅行機会が減りつつあり、発表希望者が少ない。そのため毎回、報告者の選定に時間を要し、例会開催頻度も少なくなっている。

解決策としては、

- ① DF 交流会等を通じて海外旅行研究会の魅力を PR し、新規加入希望者を募る。特に新規 DF 会員となられた方への同好会勧誘活動を行う。
- ② 発表方法の簡素化（パワーポイントでなくても写真のみでのプレゼンも可能）を図り、発表準備に時間をかけなくてもできる手軽な紹介方法を検討する。
- ③ 投影する写真の枚数が少なくても、旅の印象等を楽しく紹介できるトーク主体の発表も交える。

以 上

1. 絵画同好会(彩遊会)の目的及び運営方針

目的	絵画の鑑賞制作、作品展の開催、会員の懇親。
会員	DF現旧会員で彩遊会員の推薦のある方。
基本	自由闊達を基調に、全員参加で楽しい活動をつくり上げていくため、各活動への積極的な参加を基本とする。
運営	総会は、1-2月に開き、暦年の活動方針を決める。 会及び行事の運営は、全員参加、諸事分担で、順番に担う。
幹事	総会で代表幹事1名を決める。代表は複数の幹事と1名の会計幹事を選任する。 任期1年、再任を妨げない。必要により相談役を設けることができる。
当番	総会で行事の当番と副当番を決める。
会計	年会費2000円とする。各行事は参加者均等負担で、その都度精算を原則とする。

2. 組織

(代表幹事) 中塚晴夫 (幹事) 坂田徳雄、山田昌和 (会計幹事) 木村峰男
(相談役) 安永敬明
メンバー: 27名(含: 幹事団)

3. 2018年度活動実績

	行事	実施日	当番	場所	備考
1	2018年総会	2月3日	幹事団	丸の内ワイン倶楽部	
2	スケッチ合宿	5/23、24、25	宮本 中塚 井上	近江八幡	
3	第11回彩遊会展	11/26~12/2	七字 藤井 関口	京橋くぼた2F	
4	室内デッサン(静物)	7月22日	井上 高柳	神田アトリエ・アポロ	講師 小野月世先生
5	日帰りスケッチ	10月29日	鈴木(宗) 山田	東京駅・丸の内エリア	講師 小野月世先生
6	暑氣払い	7月7日	岡田 近藤	日本記者クラブ	
7	彩遊会展打上げ・忘年会	12月2日	木村	三笠会館	
8	初心者勉強会(川修会)	毎月開催予定	井上 三納	川崎	
9	DF事務所展示	通年2か月単位	井上	DF事務所	

4. 2019年度活動計画

	行事	実施日	当番 副当番	場所	備考
1	2019年総会	2月2日	幹事団	丸の内ワイン倶楽部	
2	スケッチ合宿	5/20、21、22	高井、山田	妙高高原	
3	第11回彩遊会展	11/25~12/1	相原、金子、飯野	京橋くぼた2F	2019.11/23~11/29 2020.11/29~12/5
4	室内デッサン(小野先生)	6/23、7/14	井上、関口	神田アトリエ・アポロ	風景画(写真を見て)
5	日帰りスケッチ	10月予定	坂田、遠見		
6	暑氣払い	7月6日(土)	本田 牧野		
7	彩遊会展打上げ・忘年会	12月1日	木村	三笠会館	
8	絵画勉強会(川修会)	各月第3月曜日	高柳 三納	川崎・イクス集会所	都合により変更あり
9	DF事務所展示	通年 2か月単位	中塚	DF事務所	

‘19. 2. 8

DF 同好会情報交換会

カラオケ同好会

- 1) 会長：原石根
- 2) メンバー：37 名（休会 3 名、他に休会状態の人が 5～6 名いる。）
- 3) 例会開催回数：基本月 1 回（小生入会時は隔月開催だったが、1 回抜けると 4 か月に 1 回となってしまうので毎月にしてほしいとの意見があり、現在に至る。）
ゴールデンウィークと夏休みの時期は家族サービスのことも考慮して避けているので、年間回数は 8 回程度
- 4) 開催場所・時間：メンバーの行きつけの店を持ち回り
店になるべく負担をかけないように、週初めの早い時間帯（17：30～ 約 3 時間）
軽食と軽く喉を潤してから歌
- 5) 参加者数：8 名前後（以前は 12～15 名くらい）
たくさん歌えるのはよいが、余り少ないのも寂しい。
ジャンルは、演歌、ポップス、横文字の歌などいろいろ
- 6) その他：初代会長の廣瀬顧問が昨夏急逝された。
- 7) 会の現況：新たに 3 名の方が入会、1 名が復帰された。
最近参加者が少なくなってきた。店が減ってきて、開催場所が固定されてきたのも原因の一つか・・・。
またメンバーが他の同好会や部会に参加している関係で、活動日が重なってしまう例も少なくない。
今後新しい人をどう増やすかが課題。同好会メンバーが DF の会合時に積極的に勧誘するのも有効と思われる（今回もそうであった）。

会長：原 石根（代理 貝塚 正彦）



2019/03/07

DF ワイン同好会活動報告

【経緯・現状】

- イ) 2005 年末、数人の同士が集合してワインを酌み交わしながら同好会の立ち上げを議論。2－3 回の勉強会を重ねてウオームアップし、この時の同士が当初の幹事団を構成することになった。世話役・戸成氏、顧問・七里氏を中心に、5 名が幹事として同好会を発足。
七里氏(サントリー取締役・ワイン事業部長を歴任)はワインに関する造詣が極めて深く、専ら会合時のワインセレクション、調達、それにレクチャーを務め、獅子奮迅の働きをしてくれた逸材であった。同氏の存在が今のワイン同好会の原点である(同氏は、当時の DF 事務局と同好会の運営を巡り対立してその後退会)。
- ロ) 2006 年 1 月、第 1 回の例会を開催、その後隔月ベースにて例会を重ねて遂に 70 回を数えるに至った(2019 年 2 月現在)。
幹事役が手薄になったことで、3 年前から例会の開催頻度を従来の隔月ベースから 3 か月毎、年 4 回に変更した。
- ハ) 現在の幹事役は世話役(代表幹事)を含めて 5 名と手薄状態であり、かつ刷新するにしても汗をかいてくれる新たな人材の発掘が困難な状況にある。
- ニ) 当該同好会のメンバー構成は DF 会員並びにそのゲストから成り、例会の開催案内用のメーリングリストに掲載している。フルメンバーはほぼ 40 名だが、幽霊会員が多くリストの整備が課題となる。
- ホ) 例会は、ワインをマーケットから調達して会場にフリーで持ち込み、料理と共に合わせることでコストパフォーマンスを高めることを基本としている。このようなコンセプトの下、現状では椿山荘が主たる舞台となる。ワインと料理を店に丸投げすることも一部あるが、簡便法の反面かかるコンセプトから若干外れる傾向がある。
- ヘ) 例会の開催頻度が減少したことから、更にワインを飲む機会を求める声が高まったので、「プチワイン会」を新たに立ち上げた。これは、通常の例会の合間に、ワイン通を含む少数精鋭からなる会合を開催するもので最近活性化する傾向にある。

【今後の方向付け】

- イ) ワイン会の開催場所からは、料理・サービスの採算面から参加の増員を通常求められる。その為には、DF 会員に限定せずそのゲストを含めたメンバーの拡充が必須となる。ワイン会幹事団及び DF 事務局を通じた PR 並びに入会勧誘(とりわけ新入会員)を積極的に進めたい。
幽霊会員の整理を含むメンバーリストの見直しも喫緊の課題となる。
- ロ) 代表幹事を含む幹事役の人数的かつ質的な人材の刷新を図る。任期が長期に亘る現代表幹事の交代と幹事増員の具体化が当面の課題。
- ハ) ワインのフリー持ち込みと良質な料理・サービス提供が可能ないわゆるコストパフォーマンスの高い開催場所の開拓を進めたい。
- ニ) 「プチワイン会」の質的な拡充(開催頻度の定例化及び内容の充実)。

以上(文責：石井勝巳)

テニス同好会の近況

テニス同好会のメンバーは20名を超えるのですが、最近以下の常連メンバーによるプレー会に集約されてきています。

(参考：案内文)

参加者各位

(近藤さん、宮本さん、平井さん、工藤さん、藤原さん、高木さん、加納さん、坂本さん、岡村さん)

新年度最初の同好会活動となります。

皆さん、健康年齢延伸に向けて今年もがんばりましょう！！！！

開催日が近づいてまいりましたので、連絡いたします。

今回は、私（片岡）を入れて9名の予定です。

1、開催日時 3月8日（金） 14：00から17：00

3時間の枠ですが、当日の集まり具合をみて、時間の調整をする予定です。

2、場所 ゆうぽうと砦レクセンター（いつもと同じです）

3、集合時間 二子玉川駅改札口（いつもと同じです）13：30頃。

13：40砦本村ゆきに乗車しますので、遅れないように集合願います。

4、テニスを満喫したあとは、軽くのどの渇きを癒しに行く予定です。

4月のアンケートを取っていましたが、参加人数が多かった4月5日（金）に開催する予定です。

このメールは、テニス同好会全員に送っております。

参加できそうな方は、片岡までご連絡ください。

事務局 近藤、片岡

2019年2月5日

保坂様

スキー同好会
代表 金井勇司

下記の通り、報告致します。

1. スキー同好会会員（アイウエオ順）：

	氏名	ふりがな	DF 会員番号
1	折茂伸平	おりも しんぺい	117
2	片桐 英	かたぎり よう	700
3	金井勇司	かない ゆうじ	370
4	加納道章	かのう みちあき	1095
5	小林恒夫	こばやし つねお	128
6	千原長美	ちはら ながみ	876
8	中塚久一	なかつか きゅういち	318
7	平井浩二	ひらい こうじ	394
9	三宅浩之	みやけ ひろゆき	1107
10	横井時久	よこい ときひさ	0
11	吉田正治	よしだ まさはる	141

代表： 金井勇司

副代表： 千原長美

2. 運営方法：

毎年10月頃、来シーズンの予定（日程、スキー場）と幹事役を決定。

原則、1月、2月、3月の3回。

3. 今シーズン（2019年）の実施および予定の状況：

- ① 1月17日～18日（上越国際スキー場、新潟県）（幹事：金井勇司）
- ② 2月7日～9日（蔵王温泉スキー場、山形県）（幹事：小林恒夫）
- ③ 2月28日～3月1日（ハンターマウンテン、栃木県）（幹事：横井時久）

4. 問題点

- ① 皆さんお忙しいので、毎年、幹事がなかなか決まらないこと。
- ② 日程が合わず、会員全員が参加することではなく、ホテル予約などで、ある程度の人数としなければならないので、DF 会員、DF を退会された旧会員、更には、友人知人にも声を掛けるのですが、我々の友人知人は高齢者のためか、人数を集めることに苦勞すること。

5. トピックス

2010 年は、Val Thorens スキー場（フランス）へ行きました。もう一度、海外へ行っ
て見たいと思いますが、高齢者が多く、無理（？）。

以上



粹山会 活動のご報告



2019年3月7日
立石裕夫

粹山会のご紹介



会員数 26名

活動内容

- ・ 月例山行（正副幹事2名で山行の計画）
- ・ オプション山行
- ・ 暑気払い（8月）
- ・ 忘年会（12月）
- ・ この場で自薦・他薦により、翌年の月例幹事（正副）を決定
- ・ 勉強会 春と秋に予定

同好会活動への IT支援

- ・ OneDrive「粹山会」の立上げと運営
- ・ メールングリストの採用

2018年活動報告 その1



山名	山頂	山頂	山頂
1月 月例山行	高畑山・倉岳山	2月 月例山行	丹沢
2月 オプション山行	高畑山・倉岳山	3月 月例山行	丹沢
3月 月例山行	高畑山・倉岳山	4月 月例山行	丹沢
4月 月例山行	高畑山・倉岳山	5月 月例山行	丹沢
5月 月例山行	高畑山・倉岳山	6月 月例山行	丹沢
6月 月例山行	高畑山・倉岳山	7月 月例山行	丹沢
7月 月例山行	高畑山・倉岳山	8月 月例山行	丹沢
8月 月例山行	高畑山・倉岳山	9月 月例山行	丹沢
9月 月例山行	高畑山・倉岳山	10月 月例山行	丹沢
10月 月例山行	高畑山・倉岳山	11月 月例山行	丹沢
11月 月例山行	高畑山・倉岳山	12月 月例山行	丹沢

2018年活動報告 その2



山名	山頂	山頂	山頂
1月 月例山行	高畑山・倉岳山	2月 月例山行	丹沢
2月 オプション山行	高畑山・倉岳山	3月 月例山行	丹沢
3月 月例山行	高畑山・倉岳山	4月 月例山行	丹沢
4月 月例山行	高畑山・倉岳山	5月 月例山行	丹沢
5月 月例山行	高畑山・倉岳山	6月 月例山行	丹沢
6月 月例山行	高畑山・倉岳山	7月 月例山行	丹沢
7月 月例山行	高畑山・倉岳山	8月 月例山行	丹沢
8月 月例山行	高畑山・倉岳山	9月 月例山行	丹沢
9月 月例山行	高畑山・倉岳山	10月 月例山行	丹沢
10月 月例山行	高畑山・倉岳山	11月 月例山行	丹沢
11月 月例山行	高畑山・倉岳山	12月 月例山行	丹沢

2019年活動実績・予定



活動実績

1月 月例山行 高畑山・倉岳山（江村さん・立石）
2月 OP山行 丹沢（柳瀬さん）
2月 月例山行 九鬼山（浜口さん、三木さん）

活動予定

3月 月例山行 浅間嶺（真弓さん、立石）
4月 月例山行 玉川上水散策（戸田さん）
勉強会（4月） 柳瀬さん
・
・
・

課題と対策



課題 安全登山

対策

山岳保険への加入
登山届の提出
ゆとりをもった山行計画書の作成（コースタイムの30%増し）
一特に月例山行はゆとり目に
勉強会の開催
一山行に関する知見・経験の豊富な方の講話を中心

<蕎麦打ち同好会>

2019. 3. 7

<概要>

1. 創設 2005 年 10 月 23 日
2. 会員数 25 名
3. 目的
 - ①日本の象徴的食文化である蕎麦を打つ技術の向上を図る。
 - ②蕎麦をつまみに酒を飲み交わし、会員間の親睦を深める。
 - ③高齢者等の集会において蕎麦を供することにより、DF のボランティア活動に積極的に協力する。

<活動>

1. 蕎麦道場

- ① 原則隔月（奇数月）に会員間で研修を行ない、参加者全員が蕎麦打ちを行って技術向上を図っている。蕎麦打ち後、近隣の店にて技術論を戦わしている。
- ② 年 3 回プロ養成所に赴き、プロ教師より直接指導を受ける。
- ③ さらに年 1 ～ 2 回プロ養成所において、集中蕎麦打ち特訓（4 回）を行っている。

2. 蕎麦巡り

- ① 原則隔月（偶数月）に都内（含む近郊）の有名蕎麦店に行き、伝統的な江戸蕎麦を味わう。我々の技術向上に資するとともに、その場で交わす幅広い話は大変有益なものである。

- ② 第1回の<まつや>以降、更科、砂場、藪系の老舗を中心に、新進気鋭の店も含め評価の高い店を巡っている。

延べ総店数（96店） 重複店を除く店数（75店）

75店の内訳（都内53店 近郊5店 1泊旅行時17店）

- ③ 一泊旅行

年1回全国の蕎麦の里を巡り、蕎麦を打ちまた蕎麦を食べる一泊旅行を行っている。訪問地は以下のとおりである。

長野県戸隠 茨城県金砂郷 福井県武生 山形県村山 栃木県今市&

福島県大内宿 長野県伊那 新潟県十日町 長野県奈川

3. ボランティア活動

- ① 昨年6月「公立学校共済神奈川支部」の蕎麦教室に4名の講師を派遣した。
- ② また10月には老人ホーム「オーシャンプロムナード」主催の「蕎麦の夕」に参加し、蕎麦打ちを行った。
- ③ 今後地元である千代田区の高齢者支援センターでの活動を再開したいと考えている。

以 上

2019年3月7日

「映画同好会について」

真木 郁夫

1：会員数 55名

2：活動内容

(1) 名画鑑賞会

過去の名作をDVDで鑑賞する。年2回程度

「7人の侍」「シンドラーのリスト」「男はつらいよ」

「誰が為に鐘は鳴る」「ローマの休日」

(2) 封切り映画鑑賞会

話題の封切り映画を2～3本課題映画として選定し、各々鑑賞し、その後感想会を開く。

(3) 試写会

日本記者クラブ会員の推薦で、封切り前の映画を無料で鑑賞する。

(4) 会員による映画に関するスピーチ

「ミュージカルについて」「落語と映画」「観てから読むか読んでから観るか」(本と映画がある場合)

(5) 映画関係者を招聘しての懇談会

今まで、監督、ハリウッド在住の元女優を招いて講演会を開催した。

5名からスタートした同好会も、いまや50名を超える会員数となっている。飲みながら映画について、青年のように熱く語る会員が多い楽しい会である。

Sing Joy の紹介

●男声合唱団 Sing Joy は創部 11 年を迎えた。

昨年 5 月に 10 周年記念の定期演奏会を日本橋公会堂で 430 名の皆様をお迎えし実施。皆様からの評価高く成功裏に終了。

●来年の 5 月には第二回定期演奏会を第一回と同じ日本橋公会堂で行います。

●Sing Joy は現在 24 名と創部時の二倍。平均年齢は 73 歳

やっと 4 部合唱が出来る体制になってきましたが、まだまだ不足している。

そこそこの合唱団は週十名レベルの体制で実施。

●毎月二回の定例練習（3 時間/一回）を新大久保のコーラススタジオ、と月 1 回のボイストレーニングを鷺宮でプロの指揮・音楽家にご指導頂いてる。

●演奏会は定期演奏会や他団体への友情出演、賛助出演に加えボランティアとし病院、老人ホームなどで演奏会を開催。

●会費は 5000 円でぎりぎりでの運営です。

団員募集中ですので宜しくお願いします。

DF 釣り同好会紹介

1. 2008 年 4 月発足

2. 会長 福本昌弘

3. 会員数 現時点 15 名 (DF メンバー O B、その他を含む)

4. 活動実績 これまでの釣行回数約 80 回

2 回 (暑気払い、新年会) / 年の懇親会

5. 主な釣行先

遠征 九州 別府 (関アジ、関サバ)、玄界灘 (ワラサ、ブドウイカ)

伊豆諸島 新島 (シマアジ、真鯛)

伊豆半島 下田 (イサキ)

近場 銚子 (ヒラメ)

房総 片貝 (ヒラメ、花鯛)、大原 (ヒラメ、真鯛、イサキ)

洲崎 (カサゴ)

東京湾 金沢八景、久里浜、(鰯、キス、スミイカ、イシモチ、アマダイ他)

6. 魅力 釣の醍醐味はもちろんのこと、

スーパーでは買えない新鮮な魚のお刺身を食べながらの晩酌

前夜祭での大漁を祈念した飲み会 (ほどほどの)

7. その他 最近は天候に恵まれず、釣行回数が減っています。(地球温暖化の影響か)

安全第一で無理のない釣行

道具はレンタル可能、クーラーだけ持参で参加できます。

経験は不要です。船釣りですので、どなたでも爆釣できます。

水中活動

2019. 3. 7

	年	月	ダイビングスポット	横井	杉山	(遠藤)	三木	佐藤	松本	長谷川	水口	活動報告	YOUTUBE
1	2008	7	伊豆大島	○	○	○	○					◎	
2	2009	2	セブ/サンタンダール	○	○	○	○	○				◎	
3		6	沖縄/渡嘉敷	○	○	○	○					◎	
4	2010	2	セブ/サンタンダール	○	○	○	○	○				◎	
5		7	沖縄/西表島	○	○	○	○	○				◎	
6	2011	1	パラオ/コロール島	○	○	○	○	○				◎	
7		7	沖縄/石垣島	○	○	○	○	○				◎	
8		11	タヒチ/ボラボラ島	○	○	○	○	○				◎	
9	2012	5	セブ/マクタン島	○	○	○	○	○				◎	
10		7	沖縄/慶良間島	○	○	○	○	○				◎	
11	2013	3	パラオ/コロール島	○	○	○	○	○	○			◎	◎
12		5	セブ/サンタンダール	○	○	○	○	○	○			◎	◎
13		7	沖縄/石垣島	○	○	○	○	○	○			◎	◎
14	2014	3	パラオ/コロール島	○	○	○	○	○	○			◎	◎
15		6	セブ/サンタンダール		○	○	○	○	○			◎	◎
16		11	サイパン		○			○				◎	
17	2015	3	パラオ/ペリリュー島		○			○				◎	◎
18		8	沖縄/久米島	○	○	○	○	○				◎	
19	2016	3	パラオ/コロール島		○			○				◎	◎
20	2017	2	セブ/サンタンダール	○				○		○	○	◎	◎
21		7	沖縄/石垣、西表島					○			○	◎	
22	2018	2	タイ/シュミランクルーズ					○		○	○	◎	◎
23		6	沖縄/粟国、慶良間					○		○	○	◎	
24		11	オーストラリアGBR					○		○	○	◎	◎
25	2019	3	モルジブ					○		○	○		

課題

絶滅危惧同好会→会員の増加

落語同好会 世話役 森川紀一

今迄の活動

- 1 プロ落語家(桂右團治)と会員(家富さん、森川)による落語と懇談
- 2 落語会及び寄席にて鑑賞
- 3 落語に関わる旧跡散策（吉原地区散策）

現状

- 1 落語会開催場所（池袋ダダ）消滅と家富さん多忙で、演者がいなくなり、活動縮小
- 2 一昨年鈴木演芸場訪問とその後の懇親会

今後の方針

落語をはじめとした寄席演芸には興味はあるが、一人ではどうしてよいかわからない人が多いと思われるので、それらに接する機会を提供することに注力する。

- 1 改めて会員募集－全怪会員向け一斉メールで『落語同好会の企画情報』を希望するかを問い、希望者のみに企画情報を提供し、活動を続ける。

具体的な活動予定

- 1 寄席等の見学（末廣亭、上野鈴木、浅草演芸場、池袋演芸場）取り敢えず4回/年
基本的に昼席、夕方より懇親会
- 2 落語に因んだ地域散策－江戸東京散策へ相乗り

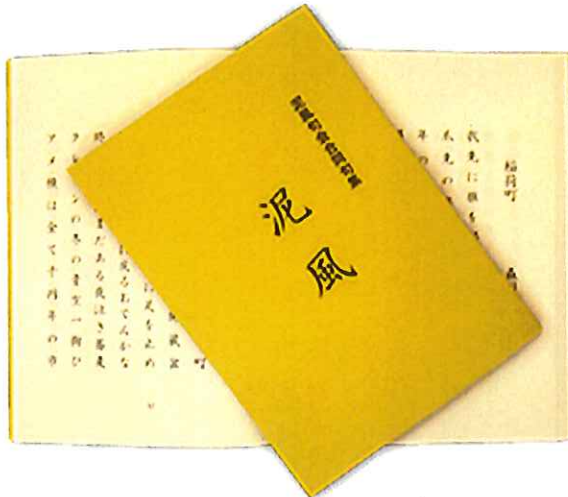
実施日	テーマ / イベント名	掲載日
3月30日(水)	<u>泥風句会 近々のお便り</u>	2月24日

2019年2月25日 掲載

泥風句会 近々のお便り

月1回の泥風句会例会は2009年11月の発足以来1度も欠かさず続けられ、ついに昨年通算百回を記録しました。百回開催を記念して年末に合同句集『泥風』を発行いたしました。

合同句集には物故会員の中山芳博さんを含む会員16名の各精選16句のほか、俳句にちなむ、あるいはちなまない、各自のエッセイも収録されています。俳句愛好家、あるいはそうでない方も、DF事務局(森川)に余部を置いてございますので、どうぞ実費400円でお求めになりご覧ください。



句会のほうは相変わらず、原則第2水曜日18時よりJR・南北線・有楽町線「飯田橋」駅徒歩6分、または大江戸線「飯田橋」駅徒歩3分の蕎麦屋「小川家」(文京区後楽2-3-20)の2階で蕎麦を食い、酒を啜りながらの句会をやっておりますので、どうぞご興味ある方は、上記森川か世話役小瀧 torukodaki@gmail.com までご連絡の上、先ずはお試しでもけっこうですから、美味しい蕎麦と酒を目当てにおいでください。



以下は、本年開催された「泥風句会」の作品です（クリックして拡大できます）。

2月13日 開催

掘樹く杜氏巧みや家仕込る	鯉一
春立つや木の香木の色木々の声	篤
黄奪るる蓮河の街や多喜二の忌	憲夫
鶯や声のみ渡る谷の空	彦明
鶯やけうじ茶すする縁側で	利男
凍り解けの跳んでは避くる水溜り	宜治
湖にはじくるひかり春立ちぬ	明雄
物言はぬ螢の積まれて多喜二の忌	博光
風雪吹の味噌摺つてみる妻の留守	光司
春立つやどの雨垂れも日を宿し	孝一
積折れて捨て値の紙や多喜二の忌	利忠
無駄足の無駄とはならず春の風	勝之
春立つや目玉二つにハム二枚	徹矢

1月9日 開催

豪快に熱き湯掛くる初湯かな	鯉一
アジュールの天と交へて樹氷林	篤
川の字の新溢れてスキー宿	憲夫
平成に別れを告げむ初参賀	彦明
竹籠の七草摘みて粥を炊く	利男
スキー帽今は散歩の友となる	宜治
墨を磨る姿勢正して筆始	明雄
眠気飛ぶ虎の下り坂スキーバス	莊一郎
初夢や七福神と歪文はす	博光
初御堂時と刻める龍光車	光司
去年今年昭和平成生き抜いて	孝一
紫牡丹やかつて庄屋の冠木門	利忠
武を取ふ加賀の町ひと長考司	勝之
初春や遠はずラデツキー・マーチ	徹矢

歌舞伎同好会

平成 31 年 3 月 4 日 若松

会員(2 月末現在) 66 名

活動

鑑賞会 4 回/年 6 月、9 月、11 月、1 月

歌舞伎 3 回(1 階は勉強付)

文楽(人形浄瑠璃) 1 回

懇親会

2～3 回/年 歌舞伎鑑賞会終了後(国立劇場内)開催
(ショート歌舞伎勉強実施)

問題点

会員の鑑賞会参加が固定化 (15～20 名)

ただし、参加者は同伴者を含めると (20～35 名)

常時活動不参加者の対応 (高齢化?)

2, 3 年間の出欠を調べて退会伺い?

新規入会者の減少

次期世話人、会計役の選任

以上

2019年3月7日

DF 将棋同好会（盤讃会）報告

（１）沿 革

DF 将棋同好会（「盤讃会」）は 2010 年春に発足し、本年度で 9 年目を迎える

（２）同好会員

リーダー：柳瀬計宣

サブリーダー：高村善雄

世話人：鈴木謙一

会 員：中野貞夫、照井靖彦、齋藤長三、分部貞夫、四宮薫、野村貞之、
中村幸雄、杉山和彦、和角 清

（３）活動実績

毎月第 2 木曜日に新宿センターにて例会を開催。

10 月は伊豆にて合宿を実施。12 月例会後は忘年会。

ほぼ毎回 10 名程度の会員が参加し、例会は 13 時に開始し、オープン戦で 2 局程対局した後、半々に分かれてのリレー将棋を行い、夕刻懇親会。更に有志で延長戦を行って解散。会員各自が対局カードを記録し、勝敗に応じて持ち点を加減点しており、持ち点差でハンディを付ける場合もある。

（３）今後の計画

2019 年度は従来通りの要領で活動予定。

（４）課題と解決策

DF 本体と同じく会員が年々高齢化の傾向にあるので、会の永続化と若返りを図る為、若手会員（70 歳前後）を募集したい。DF 事務局におかれては、将棋に興味を持つ新入会員をご紹介頂く様、お願いしたい。

将棋は大天才藤井七段の鮮烈な登場が刺激となって、小中学生の若年層に急速に人気が高まっているので、DF でも将棋熱が高まる事を期待している。将棋は日本が世界に誇る格調高い伝統文化であり、日本人男性なら一度は盤に向かった事のあるポピュラーなゲームであるが、一定以上のレベルに達するには数多の定跡や手筋を習得する必要がある、初歩で止めてしまう人が多いのが実情だと思う。然し将棋は肉体スポーツと異なり、高齢者になっても手軽に楽しめ、かつ高度な頭脳ゲームがあるので、脳の活性化（認知症の予防）効果もあり、DF 会員には格好の趣味として是非お勧めしたい。

（５）連絡先

鈴木謙一（DF 会員番号 568）

メールアドレス kszk-46119@tbb.t-com.ne.jp

携帯電話番号 090-8730-2175

以 上

「能・狂言」同好会 活動状況

1. 「能・狂言」同好会の発足

- ・本同好会は、平成 27 年 6 月、21 番目の同好会組織としましてスタートしました。
- ・発足の趣旨は、観光立国研究会の活動の一環として、新たな文化観光の市場創造に取り組もうということです。来日観光客を対象とした体験型文化観光のコンテンツとしての「能・狂言」です。まず、能・狂言に親しんでおこう、と同好会を発足しました。

2. 同好会メンバー

- ・登録会員は 37 名、うち実働は半数程度です。
- ・世話役は、横井時久、小林慎一郎、松本一紀、高木健次です。

3. 活動状況

- ・能・狂言鑑賞会を年数回、実施しています。
- ・平成 31 年度（2019）の鑑賞会の予定
 - 6 月 25 日（火）能楽鑑賞教室（於千駄ヶ谷 国立能楽堂）
 - 7 月 24 日（水）東京青雲会（於水道橋 宝生能楽堂）
 - 秋（日程未定）東京青雲会（於水道橋 宝生能楽堂）
- そのほか随時（開催案内はメンバーの皆さんに案内しています。）

4. 「能・狂言」体験型文化観光の課題

- ・「能・狂言」は、650 年余の歴史がある世界でも類のない演劇です。しかし、来日観光客が抵抗なく観能を楽しめるような環境にはありません。「どこで演ぜられているのか分からない」「チケットはどうすれば入手できるか」「いつ演ぜられるのか、どのくらいの時間がかかるのか」「はたして演技が理解できるか」などの壁があります。
- ・家元制度が厳然と能楽の世界を支配していますので、観劇コストを下げるのがなかなか難しいのです。

5. 日本文化の源

- ・650 年余の歴史を持つ能楽は、ユネスコによる人類の無形文化遺産などと大仰なことを言わなくとも、現代の日常生活の各所に脈々と生きています。3 月のひな祭りのひな壇には五人囃子を飾りますね。その並び順をご存知ですか？能舞台を見れば一目瞭然です。
- ・歌舞伎、文楽、講談、落語、漫才などの芸能や童謡、唱歌、民謡、演歌、長唄などの歌舞音曲の源は能楽にさかのぼります。日本語の美しいリズムは昔も今も変わりません。
- ・能楽という芸能を通じて、歴史探索や日本人の宗教観の探索もできます。

（世話役：高木健次）